

# 翔け女性たち

Vol.14  
Nov.8.2013

【発行所】  
金沢法人会女性部会  
〒920-0919  
石川県金沢市南町4-60  
(大同生命ビル2階)  
TEL 076-222-2907  
FAX 076-224-2239

金沢法人会女性部会  
Kanazawa Women's Corporate Association

## CONTENTS

富士山 世界遺産登録 東京オリンピック開催決定 .....	1
金沢税務署長のごあいさつ 浅野部会長のあいさつ 税務署だより .....	2
経営と人生 ～社会を支える女性達の歩み～ 新入会員紹介 .....	3
女性部会の委員会新組織 .....	4
各委員長のあいさつ 年間行事 .....	5
第18回通常総会 教養講座 古城 都氏 税務研修会 宮谷理香氏 .....	6
租税教室 社会貢献活動 レインボーコンサート 税務研修会 金森久恵氏 .....	7
視察研修会 全国女性フォーラム .....	8
石川県連女性部会連絡協議会(総会) 全法連女性部会連絡協議会報告 税に関する絵はがきコンクール いちごプロジェクト .....	9
税について知ろう 得々ニュース .....	10-11
新入会員募集 金沢法人会事務局だより 編集後記 .....	12

## 富士山 世界遺産登録



平成二十五年六月二十二日、第三十七回世界遺産委員会において、富士山がユネスコの世界文化遺産に正式登録されました。三保の松原もまた、ユネスコの世界遺産「富士山―信仰の対象と芸術の源泉」の構成資産に登録されました。

世界的な名山としての景観と、古より信仰の対象として、また数々の芸術の源泉として、世界に類を見ない価値が認められたものです。

名実共に、日本の象徴から世界の宝となりました。



## 東京オリンピック開催決定!!

平成二十五年九月七日、国際オリンピック委員会（IOC）総会がスイスローザンヌで開催され、平成三十二年（二〇二〇年）夏季オリンピックとパラリンピックが東京で開催される事が決定致しました。

日本での開催は、昭和三十九年（一九六四年）に開催された東京オリンピックから五十六年ぶりの事となります。七年後の開催に向け、計画がスタートし始めました。

## 金沢税務署長の「挨拶」



金沢税務署長

鳥井 孝一

今年の人事異動により、金沢税務署長を拝命しました鳥井でございます。

公益社団法人金沢法人会女性部会の皆様方には、平素から税務行政の円滑な運営につきまして、深いご理解と多大なご支援を賜っており、本紙をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

女性部会におかれましては、社会貢献活動の一環として、社会福祉施設への寄贈を目的とした「タオル・石鹼持ち寄り運動」を平成二十二年度から続けられており、多くの施設から大変感謝されていると伺っております。

また、租税教育活動につきましても、小学生を対象とした租税教室のほか、「税に関する絵はがきコンクール」を開催されるなど、新しいアイデアを加えた充実した活動が続けられております。

このような積極的な活動は、地域社会の健全な発展に

## 女性部会のさらなる成長を願って

女性部会長

浅野 正子

(株)浅野歯科産業



今年度は、本会が公益法人への移行が認められ、女性部会といたしましたも租税教育を通じて「税の啓発活動」、並びに長年にわたる「タオル・石鹼持ち寄り運動」や社会福祉施設への寄贈や、地域社会への貢献活動など公益事業をより充実させ女性の視点で積極的に取り組み、本会への事業活動に寄与して参りました。

大きく貢献されているところであり、私どもとしては大変心強く、これまでの皆様方のご努力に心より敬意を表する次第であります。

さて、税務行政を取り巻く環境は急激に変化しておりますが、私も税務行政に携わる者としてしましては、「適正・公平な課税及び徴収」を実現するとともに、納税者の視点に立った質の高い行政サービスを行っていくことが重要であると考えております。

特にe-Taxの普及・定着への取り組みにつきましては、納税者の利便性の向上や税務行政の効率化に資するものであることから、最重要課題として取り組んでいくところであり、女性部会の皆様方におかれましても、これまでe-Taxの普及・利用促進に積極的に協力していただいております。

改めて深くお礼申し上げますとともに、今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、公益社団法人金沢法人会女性部会のご展覧と、部会員の皆様のご健勝とご繁栄をお祈りいたしまして私の挨拶とさせていただきます。

た。特に一昨年の東日本大震災の被災地慰問に際しましては、会員各位から温かい御寄附を頂き、仙台の特別養護老人施設等にお届けすることが出来ました。心より御礼申し上げます。

今年度も女性部会は、公益法人金沢法人会の先陣に立って地域社会貢献活動、租税教育などの事業や広報媒体を通じて、不特定多数の皆様方にも活動の趣旨を広げてまいりたいと思っております。

部会員の皆様はもとより、本会並びに税務御当局のお力添えが不可欠でございます。今後とも一層の御支援を賜ります様お願い申し上げます。

国税庁

## 「税務署の仕事」 動画で配信中!



国税庁

検索

## 税を考える週間

11月11日(月)▶17日(日)

## 税務署だより

## e-Taxをご利用ください!

～国税電子申告・納税システム(e-Tax)～

自宅やオフィスなどからインターネットを利用して、

- ①所得税、消費税、法人税、贈与税、酒税及び印紙税の申告
- ②全税目の納税(ダイレクト納付が便利です)
- ③各種申請や届出の提出

の手続きを行うことができます。

★特に源泉所得税の毎月納付手続等、利用回数の多い手続きに大変便利です。

※開始には事前準備が必要です。詳しくはe-Tax ホームページをご覧ください。

<http://www.e-tax.nta.go.jp>

# 経営と人生

## 社会を支える女性達の歩み

### 仕事は人との出会いが全て

#### 周囲への評価と感謝が大切

系り華 常務取締役

花岡 清枝

私共「系り華」の資料室には二万点を超える加賀のお国染と加賀友禅の資料があります。

収集のきっかけは、主人が東京から金沢に戻る事になった時、白木屋勤務時代に薫陶を受けた東京国立博物館の染織室長、山辺知行先生から、加賀友禅のルーツを調べると云う宿題を頂いた事。昭和四十一年の晩秋、白峰の道端で偶然藍染の端切れを見付けて以来、昭和五十年代中頃まで様々なルートで資料収集に努めました。

呉服店の経営と並行しつつ加賀の染織の研究に邁進し、その成果を三部作として上梓すると、美術館、テレビ番組など発表の場が広がりました。顧みると、主人は常に上司、研究者、作家、同業者、お客様等、多くの方々との出会いに恵まれていました。仕事も研究も、人との出会いが基本であり、支え合ってこそ成立するものだと実感しています。人生と仕事を共に歩み、思いを共有してきた私に、主人はどのような評価をしているのか聞きたいと思っています。



友禅を題材にした女優岡田茉莉子出演の映画に、夫妻で登場した1シーン

今は、二人の息子が金沢の堅町と東京の青山でそれぞれ「系り華」を築いて居り、主人の背中を見て育ってくれた事への誇りと、周囲の方々への感謝の念はつきまません。

### 父が残した言葉

#### 「誠実に優る知恵なし」

(株)岡組 代表取締役専務

岡 加代

私が、本格的に総合建設業「岡組」の仕事をはじめたのは、主人が病気で三ヶ月間入院することになった次の日からです。それまでは育児と家事をしながら、建築の簿記と宅建の資格を取っていましたが、悲しいかな！実務経験が全くない私は、一つ一つ勉強です。パソコンも必要に迫られ、使えるようになりました。あれから十一年、主人はすっかり元気になりましたが、私も代表権を持つことになり、責任感と自覚も強くなりました。今年岡組は、創立六十周年を迎えました。長く続けてこられたのも、多くの方々のお力のおかげだと感謝しています。二十八年前に亡くなった父が、大切にしていた言葉「誠実に優る知恵なし」は、私にとっても大事な言葉になっていきます。毎月その月の花の絵と花言葉を一枚一枚描いています。これも御縁を大切にしたいからです。これからも宜しくお付き合い下さいますようお願い申し上げます。



よろしかつたら名刺を貰って頂けたら嬉しいですよ。

#### ～ブログやってます～

- ・岡組施工ブログ (会社)
  - ・極楽トンボのバッチワーク (個人)
- よかったら見て下さい。

## 新入会員紹介

- Q.1 今の仕事に携わった経緯
- Q.2 生まれ変わったらやりたいこと (仕事でも何でも)
- Q.3 どういう女性を目指していますか

にしたに まゆみ  
**西谷 真由美**  
日本郵便株金沢中央郵便局 総務部

- A.1 子どもの頃から郵便屋さん大好きで、手紙をよく書いていました。
- A.2 今度は男性の人生を過ごしてみたいです。
- A.3 元気で明るく、細やかな気づかいの出来る女性を目指しています。

たにがみ ともこ  
**谷上 智子**  
日本郵便株金沢中央郵便局 郵便営業部

- A.1 赤バイクに乗り配達している時のお客様対応で、いろんな方のお役に立ちたいと営業の仕事に携わりました。
- A.2 お店を持ちたい。
- A.3 誰からも相談される人物。他人に優しく、自分に厳しく。

まつもと いくこ  
**松本 育子**  
日本郵便株北陸支社 郵便事業本部 営業部

- A.1 当時郵便局は国の機関でありましたが、他の官公庁と異なりお客様へのサービス向上を目指している魅力的な会社だと思い、志望しました。
- A.2 スポーツ選手を目指します。(サッカー)
- A.3 周囲の人々に心配りができる女性です。

ぜにたに いずみ  
**銭谷 泉**  
金沢大学 がん進展制御研究所

- A.1 お友達からの紹介でした。
- A.2 茶道を究めて外国で教えたい。日本の文化をもっと深く学びたいにしたいと思っております。
- A.3 年を重ねても多方面において興味のアナテナを保ち、学ぶ姿勢を忘れず心大きく、ゆとりを持って輝いた女性を目指したいと存じます。

こばやし あやこ  
**小林 宙乃子**  
傳丞通商株

- A.1 主人の仕事の手伝いで、少しでも力になればと思ひ携わりました。
- A.2 世界中を旅すること。
- A.3 しんの通った自分をしっかり持っている、それでいてしなやかな女性。

やまだ ゆみこ  
**山田 裕美子**  
大同生命保険株

- A.1 初めての法人営業ということで戸惑いましたが、自分自身を高めるよい機会かと思ひチャレンジしました。今も日々勉強です。
- A.2 とにかく途中であきらめず、ずっと続ける何かを見つけています。今まであきらめたこと、途中でやめてしまったことが多かった。これからは見つけたいです。
- A.3 自立した女性。周りに素晴らしい先輩方がいますので見習いたいと思います。

はっとり かずえ  
**服部 和栄**  
大同生命保険株

- A.1 40才を過ぎた自分が今までの経験を生かし営業という仕事でどこまで出来るか挑戦しています。
- A.2 勉強。学生時代にすべき事を全力でやり直したい。
- A.3 会社の先輩の様にいつも前向きで勉強家。思いやりのある気遣いのできる女性になりたい。

# 女性部会の委員会新組織

## 女性部会部会長



浅野 正子  
(株)浅野歯科産業

## 顧問



神谷ますみ  
やちや酒造(株)

顧問…部会長経験者

元参与…金子 益子  
株金子生花店

### 組織委員会



委員長  
若松恵美子  
若松梱包運輸倉庫(株)



副委員長  
喜楽万里子  
株喜楽石油店

部会員の増強の中心となり、当部会の活性化を図る。

### 社会貢献委員会



委員長  
南 逸子  
南大一商会



副委員長  
矢津 光子  
株ザクス ヤズ

タオル等の寄贈事業を通して、地域社会に貢献する活動を行う。

### 研修・租税教育委員会



委員長  
黒保 早苗  
株ボンシェリ



副委員長  
安田 和子  
株雄神電業社

研修を通して、自己啓発を行い、よりよい経営者を目指す。また租税教育、絵はがきコンクールを推進する。

### 総務・広報委員会



委員長  
小竹 美子  
エスケーデージャパン(株)



副委員長  
土田 初子  
株大宣看板

総会運営、交流会、広報紙を担当し、女性部会を統括する。

### 実行委員

石田 智子 日本美装  
石名坂房枝 石名坂製作所  
大町 雅枝 生活文化社  
桶川 雅子 桶川住吉商店  
尾崎知恵子 山岸製作所  
高 由紀 エキスパート・フラップ

### 実行委員

池田由美子 池田商店  
池田 祐子 トーシン通商  
加葉田恵子 マルハ商店  
斉田紀久栄 北国パンケツサービス  
藤本 節子 泰和ゴム興業  
細川エリ子 デンタルシステム

### 実行委員

猪村みどり プレストサンケー商会  
尾山外志子 神田木材  
作田 節子 サクダ  
高田 晴子 ハートハウス  
天光 美翠 花みやび 佳  
長田真理子 エヌ・プランニング  
村上 恵能 金沢インテリア

### 実行委員

神田 國子 カンダ印刷  
篠原ひろみ 丸六  
砂川 公子 すなかわ  
鶴賀 雄子 アトム運輸  
富田 征子 カミオ  
中山由美子 中山燃料

### 委員

浅田 郁子 林 都志子  
粟田志津枝 細川きよみ  
石田 好子 本田美津子  
上野 光子 宮川 昌江  
大西 福子 村上美千子  
梶 郁代 森田 美枝  
木澤 洋子 山本るみ子  
畔柳萬城子 吉田寿賀子  
紺谷 博子 吉村 典子  
清水 佳子  
高岡 節子  
竹山 教子  
谷 典子  
俵 千枝子  
鏑 正美  
直江由季子  
中野 清美  
中村 朝子  
中村喜代美  
西村百合子  
西 隆子  
野村とし子  
橋本 晋江  
幅田 博美

### 委員

相川 隆子 中西喜美枝  
油屋 令子 中村 則子  
石倉 斜子 中本 圭子  
井口 千夏 新田 一光  
上杉 輝子 服部 和栄  
江波 泰子 浜上美佐子  
岡 加代 三崎 千鶴  
加藤 若枝 宮永満祐美  
記州 陽子 盛岡 公恵  
操川 節子 山田裕美子  
黒梅 京子  
越野 孝子  
小間井征子  
坂北 知恵  
澤田 悦子  
嶋田 正代  
鈴木せつよ  
竹田 洋子  
田村 道子  
通善 なつ  
土倉 雪子  
徳本真知子  
中川 弘子  
中田 光子

### 委員

青井 信子 仲谷千恵子  
赤丸 智恵 中村 志保  
荒木紀公乃 中村 和子  
池田 容子 中村 要  
卵野久美子 中村智恵子  
大屋 節子 中山 雅美  
沖野真紀子 西谷 真弓  
小田原桂子 新田 陽子  
木貞 明子 橋爪 智子  
北 他紀子 林 和枝  
蔵本 和美 藤井佳代子  
小池 洋子 松本 育子  
小林宙乃子 水野美代子  
坂井外志子 村井 陽子  
笹川 愛子 山口 綾乃  
嶋谷 牧子 山中美英子  
新屋 京子 吉田 尚子  
銭谷 泉 若松 順子  
武内 和子  
谷内 みほ  
谷上 智子  
寺田 典子  
土肥美智子  
中島 桂子

### 委員

浅野 礼子 花岡 清枝  
生垣 淑子 花出真由美  
伊藤 真弓 馬場 華幸  
大樋 容子 前田 幸枝  
尾小山輝子 水出美津子  
北川千恵子 迎 まゆみ  
城村 恵子 村田 紀代  
越原美津子 山崎加代子  
小杉 直子 山田喜代子  
酒井 和美 米澤 明子  
品野 隆子  
松本 洋子  
多賀友里乃  
武部 淳子  
出村 里子  
中川多美子  
中野紀美代  
中村笑美子  
中村 恵子  
中屋 倫江  
西 千鶴子  
西野 文子  
西山美江子  
羽岡 悦子

★平成25年10月2日現在の女性部会会員数は180名です。

# 年間行事

## 平成24年度

- 4月10日 第1回正副部会長会議/第1回役員会/監事会議
- ★ 4月12日 第7回法人会全国女性フォーラム 群馬大会
- 4月13日 第1回社会貢献活動
- ★ 4月27日 女性部会連絡協議会/正副会長・監事会議
- 5月11日 第17回通常総会  
<記念講演>「元氣な経営のヒミツはこれだ!!」  
～第一線現場取材から掴んだ「活力経営の秘密」  
南産業情報化新聞社 代表取締役 竹原 信夫氏
- ★ 6月1日 女性部会連絡協議会/第12回定時連絡協議会(総会)  
<青連協・女連協合同 記念講演>  
「改革の瞬間とその後」～赤字企業から体脂肪計No.1へ～  
株タニタ総合研究所 代表取締役社長 谷田 大輔氏
- ★ 6月6日 全女連女性部会連絡協議会/定時連絡協議会
- 6月12日 第1回組織実行委員会
- 6月29日 第2回正副部会長会議
- 7月6日 第1回社会貢献実行委員会
- 7月13日 第1回組織委員会
- 7月19日 第1回総務・広報委員会
- 7月23日 第2回社会貢献活動
- 8月7日 第1回研修・租税教育実行委員会  
第1回研修・租税教育委員会
- 8月22日 第2回役員会  
いちごプロジェクト研修会 「節電による身近な省エネ」  
(一財)北陸電気保安協会 石川支店 沢崎 邦義氏
- 9月4日 租税教室講師養成研修
- 9月18日 第1回社会貢献委員会
- 9月19日 第2回研修・租税教育実行委員会
- 9月21日 第3回社会貢献活動
- 10月2日 第1回研修会  
「輝く女性であるために」  
元宝塚歌劇団月組トップスター 古城 都氏
- 10月12日 第4回社会貢献活動
- 10月16日 女性部会広報紙「翔け女性たち」第13号発行  
被災地視察及び社会貢献活動  
仙台市特養老人ホーム「杜の里」  
仙台中法人会女性部会との交流懇談会  
被災地視察及び社会貢献活動 南三陸町さんさん商店街
- 10月17日 第5回社会貢献活動
- 10月23日 「税を考える週間」
- 11月11日 「税に関する絵はがきコンクール」作品掲示
- 11月13日 第6回社会貢献活動
- 11月15日 第1回レインボーコンサート、タオル等寄贈  
石川聴覚学園 金沢こども医療福祉センター
- 11月27日 第2回レインボーコンサート、タオル等寄贈 希望が丘
- 11月28日 第2回研修・租税教育委員会(租税教室体験会)
- 12月20日 第3回研修・租税教育委員会(租税教室体験会)
- 1月16日 租税教室 金沢市立額小学校
- 1月17日 第7回社会貢献活動
- 1月22日 第3回正副部会長会議
- 1月30日 租税教室 金沢市立大徳小学校
- 2月5日 新入部会員説明会
- 2月5日 第3回役員会
- 2月18日 第4回研修・租税教育委員会(絵はがきコンクール審査会)
- 2月18日 第2回研修会  
「こころを耕す ～未来を担う子供たちへ～」  
ピアニスト 宮谷 理香氏  
「税務調査の現場から ～調査官が経験したことかんだこと」  
金沢税務署 税務広報広聴官 金森 久憲氏
- 第8回社会貢献活動/第9回社会貢献活動
- 3月5日 「税に関する絵はがきコンクール」金沢税務署長賞表彰式
- 3月6日 第2回社会貢献委員会  
第10回社会貢献活動 聖乳児院・愛児院 タオル等寄贈
- 3月12日 第2回組織委員会
- 3月15日 第11回社会貢献活動
- 3月22日 第2回総務・広報委員会

## 平成25年度

- ★ 4月11日 第8回法人会全国女性フォーラム 愛知大会
- 4月15日 第1回社会貢献活動
- ★ 4月18日 女性部会連絡協議会/正副会長・監事会議
- 4月19日 第1回正副部会長会議/第1回理事会/監事会議
- ★ 6月3日 全女連女性部会連絡協議会/定時連絡協議会
- ★ 6月4日 女性部会連絡協議会/第13回定時連絡協議会(総会)  
<青連協・女連協合同 記念講演>  
「中小企業に必要な人材とは？」  
株式会社プランニング 代表取締役 踊瀬 かおり氏
- 6月7日 第18回通常総会
- 6月21日 第2回正副部会長会議
- 7月2日 第2回理事会
- 7月17日 第1回総務・広報委員会
- 7月18日 第1回社会貢献実行委員会
- 7月25日 第1回組織委員会
- 7月27日 いちごプロジェクト活動 “木倉町ふりりん祭り”
- 7月31日 第1回研修・租税教育実行委員会/第2回社会貢献活動
- 9月5日 第1回研修・租税教育委員会/租税教室講師養成研修
- 9月27日 第1回研修会/第3回社会貢献活動  
「雪村友梅の生涯について」 作家 菅 淳一氏
- 10月8日 第1回社会貢献委員会
- 10月17～18日 視察研修(国会議事堂及び税務大学校租税史料館)
- 11月1日 第2回総務・広報委員会

また、  
当委員会では、総会の開催と交流会、そして広報紙「翔け女性たち」の編集を行っています。  
総会は、女性部会の年間のすべての活動の総括であり、スタートです。それから、各委員会が活動を始めていく原動力です。  
広報紙は金沢法人会女性部会のすべての活動の記録であり、多くの方々から知って頂く役割を担っています。また、全法連の指導の下に行われている活動もあり、また県下五つの法人会から成る県連の活動等もご紹介しています。  
この一冊で、年間の活動のすべてをお伝えする紙面作りと、どなたにでも興味を持って頂けるように心がける事が大事であると考えます。



平成二十五年度に向け、副委員長、実行委員、委員のメンバー構成が変わりました。新人を迎えての委員会開催と広報紙の作成が始まりました。

総務・広報委員会活動について  
総務・広報委員長 小竹 美子

二回目の研修会は、経済や税について学ぶ事として行っています。これは日頃なかなかゆっくりとその事について向き合う機会が無い方にとって、貴重な勉強会になります。  
租税教室は小学校六年生を対象に、申込みのあったそれぞれの学校へ赴き、子ども達に解りやすく尚かつ楽しく、具体的な例をあげながら参加型の授業にしています。  
その関連活動として、全国でも人気の高い絵ハガキコンクールに自分達が感じた税についての思いを絵やことばにして出品して頂いています。今後更にこの活動を大きなものにする為、新しいプランを加えながら今年度は力を注いでいきたいと考えています。



この委員会は名前の通り二つの活動を担っています。研修会は、年に二回開催することを常として行っています。うち一回は、私達女性部会に所属している部会員以外の一般の方々にも気軽に楽しく、そして教養を兼ねたテーマを選び、講師をお招きし開催しています。

研修・租税教育委員会活動について  
研修・租税教育委員長 黒保 早苗

今年度も平成十二年より継続している病院や施設へのタオル等の寄贈と共に、今年で四回目になる施設でのコンサート(二施設)の開催を引き続き予定しています。  
昨年は思いがけず女性部会の主旨にご賛同頂いた企業様よりマスク二万枚をご寄付頂き、早速寄贈させて頂きました。タオル・石鹸と同様、施設の方々から大変喜んで頂きました。  
今年四月より金沢法人会は公益社団法人としてスタートしましたが、社会貢献委員会も、これまでも増して地域の方々喜んで頂ける活動を展開していきたくと思っております。  
どうぞ今後ともご協力頂きます様、よろしくお願い申し上げます。



女性部会の皆様には日頃より「タオル・石鹸持ち寄り運動」にご協力頂きましてお礼申し上げます。  
この活動には、本会・青年部会の皆様にも講演会や研修会開催の折に多くのご協力を頂いております。また、公開講演会では一般のご来場者の皆様からのご協力頂いております。皆様の温かいお心に感謝申し上げます。

社会貢献委員会活動について  
社会貢献委員長 南 逸子

組織委員会の委員長として三年目を迎えました。いつも皆様のご協力に感謝しております。組織を強化するには、会員増強だけではなく、部会員相互の交流を図り、退会の防止も必要になります。その為には女性部会の主旨や目的、活動内容をお知らせする必要があります。心から皆様と一緒に研修や活動をしたとお伝えする事だと思っております。社会情勢は色々変化する事もあります。部会員同士情報交換しながら社会に適応し、社会貢献をしながら自分を磨いていくチャンスがあることを実感して頂きたいと思っています。また、会費を納めて頂く事自体活動に参加して頂いているのですから、行事だけではなく何時でもお声を掛けて下さい。今年度から経営者だけではなく、個人の賛助会員としての入会も出来る事になりましたので、沢山の新しい会員さんとお知り合いになれる事を本当に楽しみにしております。



組織委員会の委員長として三年目を迎えました。いつも皆様のご協力に感謝しております。組織を強化するには、会員増強だけではなく、部会員相互の交流を図り、退会の防止も必要になります。その為には女性部会の主旨や目的、活動内容をお知らせする必要があります。心から皆様と一緒に研修や活動をしたとお伝えする事だと思っております。社会情勢は色々変化する事もあります。部会員同士情報交換しながら社会に適応し、社会貢献をしながら自分を磨いていくチャンスがあることを実感して頂きたいと思っています。また、会費を納めて頂く事自体活動に参加して頂いているのですから、行事だけではなく何時でもお声を掛けて下さい。今年度から経営者だけではなく、個人の賛助会員としての入会も出来る事になりましたので、沢山の新しい会員さんとお知り合いになれる事を本当に楽しみにしております。

組織委員会活動について  
組織委員長 若松 恵美子

## 第18回 通常総会の開催

平成二十五年  
六月七日(金)、K  
Rホテル金沢  
にて第十八回金  
沢法人会女性部  
会総会が開催さ  
れました。

公益法人とし  
ての認定を受  
け、新たな出発  
となりました。

来賓の紹介  
後、浅野部会長

の挨拶、七田専務理事より女性部会会則改正の  
件及び役員改選の件が上程され審議の後、平成  
二十四年度事業報告・収支決算報告及び平成  
二十五年度事業計画・収支予算(案)が報告さ  
れました。

この後、来賓を囲んでの懇親会が開宴されま  
した。



金沢税務署、内藤副署長の祝辞



本会、吉田副会長の祝辞



## 第一回 研修会

教養

### 輝く女性であるために

元宝塚歌劇団月組男役 古城 都氏



平成二十四年十月二日(火)KR  
Rホテル金沢に於いて、元宝塚  
歌劇団月組男役のトップスター  
であった古城都氏をお迎えし、  
「輝く女性であるために」と題し  
て研修会が開催されました。

在籍十三年の内八年半もトッ  
プスターとして活躍された古城  
氏は、自分の魅力、欠点を常に  
意識して生活する事が大切で、  
その事に努力している人をファ

ンは必ず認めてくれます。私達は「夢を売っているのですか  
ら、その裏は厳しいものです」また、こぼれていく人は①自  
分に甘い人②これから又一から始めなければいけないのと重  
荷に思った人です。と発言され、私達会社経営に携わってい  
る者にとってもハッ!とさせられ  
るコトバでした。古城氏のその声  
その話し方は正に、体から力がほ  
とばしる勢いがあり、「明日からま  
た頑張ろう」と思わず言っていま  
う程、力のあるものでした。  
最後に歌をプレゼントして頂き  
ました「マイ・ウェイ」は全く本  
日の講演の終了にふさわしいもの  
でした。

(村上 恵能記)



税務

## 第二回 研修会

平成二十五年二月十八日(K)KRホテル金沢で、  
第二回研修会を開催致しました。

今回は二部構成で行われ、小中学校でボランティア  
アコンサートを行っているピアニストの宮谷理香  
氏の演奏と講演、金沢税務署税務広報広聴官の金  
森久憲氏の講演と内容の濃い研修会となりました。

### 第一部

#### 「こころを耕す」

#### 「未来を担う子どもたちへ」

ピアニスト 宮谷 理香氏

講師の宮谷氏の「心を耕す」プロジェクトに  
は、自らの「能力、素質を磨き」「芸術を研究  
する」事を通して「人と親しく交際しよう」と努  
め「故郷を耕す」事に繋げたいという想いが  
込められているとの事です。

平成十七年五月より平成二十三年十月までに  
八十九校訪問し、平成二十四年度中に百校の訪  
問を達成、後は形を変えた活動を考えておられ  
るそうです。音楽を通して三つの楽しみを伝え  
たい。①目標を設定しての達成の喜び、音楽を



通して得る知的なエネ  
ルギーの達成感、②信頼に  
応える幸せ、③忍耐を乗  
り越えた後の充実感や大  
人の真剣な姿を知っても  
らいたいとのお思いも込め  
られております。子供達  
からも「心を耕された」  
という感想も寄せられて  
いるそうです。

租税教室

一月十六日額小学校八十九名、一月三十日大徳小学校一五六名の六年生を対象に、租税教室を実施しました。税金が無くなるような世界になるかを考えてもらうために、最初に教材DVDを鑑賞しました。

次に税金の種類、使われ方、金沢の税金について、クイズ形式パネルを使って楽しくわかりやすく学習しました。

授業を受けた児童から「将来一生懸命働いてしっかり税金を納められるようになりたい」と感想を頂き、税金の必要性が伝わった事に嬉しく思いました。

(天光 美翠記)



▲税金が使われている建物はどれでしょうか？クイズに活発に手を挙げる児童達

1億円の札束レプリカを順番に持ち、にぎわう児童達



社会貢献活動

社会貢献委員会では、本会・青年部会・女性部会の皆様に講演会や研修会開催の折に、「タオル・石鹸持ち寄り運動」の活動をしています。

今年度も平成二十二年より継続している病院や施設へのタオル等の寄贈と共に、今年で四回目になる施設でのコンサート(二施設)の開催を予定。

女性部会は平成二十四年十月に東日本大震災の被災地へ福祉施設の慰問と寄贈をしました。委員会では、バスタオルとタオル計九五〇本やソックスなどの発送を担当しました。

今年度四月より新たに公益法人としてスタートしましたが、今後も皆様のご協力により、地域社会に更に貢献できる活動を目指していきたいと思えます。

(南 逸子記)

レインボーコンサート

平成二十四年十一月十五日に石川整肢学園・金沢こども医療福祉センターで、二十七日に社会福祉法人・希望が丘でタオル等の寄贈とコンサートが行われました。

贈呈式では浅野正子部会長より、研修会や講演会に参加された皆様より持ち寄って頂いたタオルと石鹸等を贈呈しました。

コンサートでは、副部会長でシャンソン歌手の薔薇美子さんとピアノニストの野村里美さんが中心となり、部会員がコーラスを担当。ピアノ伴奏に合わせて、「もみじ」や「村まつり」「あわてんぼうのサンタクロース」など十二曲を歌いました。会場の皆さんも、出演者と共に曲に合わせて歌を口ずさみ、手をたたき、タンバリンや鈴をならして体を動かすなど、楽しい交流のひとつを過ごしました。

(南 逸子記)



★寄贈先★

石川整肢学園

金沢こども医療福祉センター

タオル五百枚、石鹸二百個

マスク一万枚他

希望が丘

タオル五百枚、石鹸百個他

聖霊愛児園・乳児園

タオル四百五十枚、石鹸二百個

マスク四千枚他



金沢こども医療福祉センターにて

第二部

「税務調査の現場から」  
「調査官が経験したこと感じたこと」

最後にシヨパンのミニコンサートも開かれました。当日の雨模様にも関わらず「雨だれのプレリユード」他二曲、宮谷氏の前向きに道を切り開き、なお努力を惜しまない姿に、そして明るい笑顔に心からの拍手を送りました。

(作田 節子記)

金沢税務署税務広報聴官 金森 久憲氏

税務調査は何をを考えてやっているのか、と言う事は公表されておりますが、金森氏個人の思いを話したいとの前置きの後、三つのポイントについて話されました。

一つ目は調査が使命と考え年内の目標に沿って行います。目標は掲げますが、ノルマはありません。

二つ目は相手を知りたいという思いで臨んでおります。社長の思いを知り、実際にしていることを知りたい、真実を知りたい為いろいろの面から調査をおこないます。

三つ目は二年間シドニーに駐在した経験があります。租税条約の下、情報交換を行ってあります。調査事務は国内のみですが、海外取引に広く目を向け、課税されていないものがないか各国共通の認識としてやっております。

長く調査した経験から、不正は絶対に許せないと強調されました。

(作田 節子記)



# 視察研修会

— 東日本大震災被災地訪問の旅 —

あの震災から二年半が過ぎましたが、まだ放射能もれが続く復興にもまだまだまだ時間がかかる様です。昨年十月十六日から二泊三日で、浅野部会長以下会員十五名で被災地慰問と仙台中法人会との交流に訪れました。訪問に際し本会や女性部会の皆様に義援金のご協力を頂き、深く感謝致しております。

初日は仙台の特別養護老人ホーム「杜の里」を訪問。ここで仙台女性部会長以下十名の部会員の皆様に出迎えて頂きました。四階建の施設ですが、一階はすべて被害を受け使用不可能の状態でした。日頃の訓練で、一人の犠牲者もなく避難できたとの事でした。そこで義援金三十万円の他バスタオル、靴下等贈呈させて頂き、皆様と唱歌を歌ったり、それぞれにお話を伺ったりと二時を楽しみました。

その後仙台中法人会の会長のかまぼこメーカー(株)鐘崎様の工場を見学、震災時の状況を伺うと共に、社員一丸となって復興に取り組んで来られた様子を伺いました。社長の暖かいお人柄や経営理念を伺い、深く感銘を受けました。その後仙台女性部会の皆様ともなごやかに交流致しました。



街全体が津波被害の中、早々に立ち上がった南三陸町商店街

二日目は宮城県の南三陸町の「さんさん商店街」を慰問。すべての物が流され、四階建のビルの上に車に乗っている状況に絶句！そんな中、東北の皆様への辛抱強く住民自らが力を合わせて興したブレハブの小さな商店街に、浅野部会長より義援金二十万円、タオル、金沢銘菓等贈呈されました。商店街の副会長様のご案内で、被災の状況の説明を受けました。ご家族も店も失い、ご自分も足にケガを負いながらも商店街の復興に立ち向かっておられるお姿に、胸打たれる思いでした。最終日は平泉、世界遺産の中尊寺を巡り帰路につきました。今後どの様に東北支援のお手伝い出来るのか、課題を頂いた慰問の旅でした。

(篠原ひろみ記)



特別養護老人ホーム「杜の里」にて「故郷」合唱

# 全国女性フォーラム

愛知大会



第八回法人会全国女性フォーラム愛知大会が、平成二十五年四月十一日(木)ウエスティンナゴヤキャッスルにおいて開催されました。「信長・

秀吉・家康が先輩だ！」〜未来につなぐ、力ひとつに心ひとつつに〜を大会キヤッチフレーズに、全国から三百九十八会・千七百人余りが集い、盛大に熱気あふれる大会となりました。

第一部は、テレビ等でおなじみのエレガントマナースクール学院長・平林都氏を迎え「笑顔の接遇で人生が変わる!!」と題して記念講演がありました。自分自身の経験をふまえた接遇について、テレビでは男性もたじたじのイメージでしたが、少しマイルドな感じがありました。

第二部の式典は、全法連女性部会連

絡協議会長・岩井紘子氏、愛知県連女性部会長・屬(さっか)ゆみ子氏の歓迎挨拶に続き、地元のユニークな名古屋市長の河村たかし氏の歓迎あいさつ等がありました。

第三部の懇親会は、和やかに名古屋名物を食材に舌つつみを打ちながら交流をはかりました。金沢からは、総勢十三名参加しました。

来年は、うどん県としてアピールしている香川県が開催予定地です。翌日は名古屋城、徳川美術館を見学、ノリタケの森(ノリタケ食器)での昼食をとり、オールドノリタケコレクションを鑑賞しました。帰路の途中、見ごろを少し過ぎてはいましたが、岐阜県・根尾谷の薄墨桜を観桜することができて感激しました。夕食は、ライトアップされた海王丸をバックに、富山・新湊大橋近くの店で美味しいフランス料理を味わいながら、今回の女性フォーラム参加の感想を述べ、それぞれの女性部会への思いを語り合いました。

(喜楽 万里子記)



## 石川県連女性部会 連絡協議会

平成二十五年六月四日、ホテル金沢に於いて第十三回定時連絡協議会（総会）が開催され、その後、県青連協・県女連協合同の記念講演会が開催されました。

「中小企業に必要な人材とは？」と題して（株）姫プランニング代表取締役・踊瀬かおり氏にご講演頂きました。踊瀬氏は三重県出身。平成十九年にフリーランスとして独立し、サービスをクライアントとした販促物の企画・製作に従事しました。

平成二十一年には、企業ホームページの編集、出版物の製作を経て化粧品業界に参入。平成二十四年にオリジナルの基礎化粧品を企画。アジア圏進出を視野に入れ、渋谷恵比寿に東京オフィスを開設しました。かつて、求人広告の営業で、人事担当者二百人と面談。人材についての悩みが断トツであったことから、人材育成に関して色々な視点から講演し、セミナーなどの講師としても活躍しておられます。

講演では、採用時のポイントについて、電話や履歴書、経歴書からその人の背景にあるものを見る必要性がある事、面接場所は本音が話せリラックスできる場が良い事、経営者側が求職者に業務内容や活躍して欲しい点を明確に伝える事、現場を見学してもらう事が大切と話されました。

社員がオフィスで気持ちよく働いてもらう為に社内空調や受動喫煙の問題、机の配置も重要だという事など、女性の目線から話されました。

人間関係の相性をタイプ別で判断し、人員配置の際利用して欲しい事、経営者側として社員に常に親心で接して欲しいと講演されました。

（南 逸子記）



## 全法連女性部会 連絡協議会報告

平成二十五年六月三日東京全法連会館に於いて全法連女性部会定時連絡協議会が開催されました。

二十五年度の事業計画と予算について審議があり、続いて「法人会全国女性フォーラム愛知大会」について永井副会長（愛知）よりお礼の挨拶がありました。女性フォーラムのあり方については活発な意見が出されました。

「税に関する絵はがきコンクール」については、女性部会の租税教育活動における基幹事業の一つとして、「全国実施を目指して積極的に取り組む」事を決議しました。

今夏の「いちごプロジェクト」の実施については、期間を七月〜九月として全国の女性部会で広く節電行動を呼びかける啓蒙活動を行う事となりました。そして、各地域でこれまでの工夫を凝らした活動の報告がありました。最後に役員改選があり、政所新会長、岩井相談役、飯田前相談役のご挨拶があり、終了しました。

（南 逸子記）



絵はがきコンクール  
金沢税務署長賞  
全法連女連協会会長賞  
小立野小学校 中村咲月さん

## 税に関する

## 絵はがきコンクール

女性部会では毎年行われている租税教室と合わせて税に関する絵はがきコンクールを実施。金沢市の全小学校六十校の六年生を対象に応募用紙を配布。その内十四校から三百三十三通の応募がありました。

税の大切さや税の役割を絵はがき一枚に表すことで、税に関する知識が深まり、一層税に対する関心が芽生えます。子ども達が一枚のはがきに書かれた税金の絵はどれも素晴らしい感性で描かれていました。甲乙つけ難く大変苦しい選択をしました。今年に入賞八点、入選三十点を厳選の上選びました。その中から金沢税務署長賞を受けた小立野小学校の中村さんの作品は北陸地区の代表になり、全法連女連協会会長賞を獲得しました。

これから未来を担う子ども達にとって、平等のチャンスを与えられる絵はがきコンクールは子ども達にとっても無限大の可能性に挑戦することができ、素晴らしい活動だと思えます。これからも益々素晴らしい活動となる様に、願っております。

（高田 晴子記）

## 法人会女性部会 いちごプロジェクト

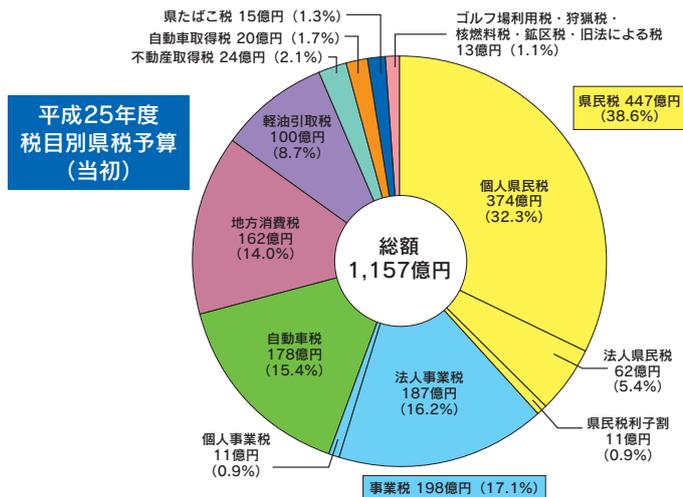
平成二十四年八月二十二日、金沢エクセルホテル東急にて「節電による身近な省エネ」と題して、北陸電気保安協会石川支店の沢崎邦義氏による研修会が行われました。法人会女性部会では15%の節電を目指し「いちごプロジェクト」という活動が全国で取り組まれています。15%の節電を目指し具体的な省エネ方法、節電のコツ等を教えていただきました。その中で「無駄な便利を止める様に!!」とのご指導が強く心に残りました。なるほど……。節電とは各自の意識ですね。本当に為になる有意義なお話でした。

（安田 和子記）

# 税について知ろう

平成25年度の石川県の一般会計予算（当初予算）は4,991億円で、このうち県民のみなさんに納めていただく県税は1,157億円となっており、県の重要な財源になっています。

今回は、（１）県税の中でも法人とのかかわりが深く、合計で県税の20%以上を占める「法人県民税」と「法人事業税」について、（２）県民及び県内の法人のみなさまにご協力をいただいております「いしかわ森林環境税」について説明します。



## ■法人県民税

県民税は、県の仕事に必要な費用を広く県民のみなさんからその能力に応じて負担していただく税金です。この県民税のうち、県内に事務所・事業所などがある法人のみなさんに負担していただくのが法人県民税です。

### 納める人

- （１）県内に事務所・事業所がある法人 …… 均等割と法人税割
- （２）県内に寮など（寮、宿泊所、クラブ等）のみがある法人 …… 均等割
- （３）人格のない社団もしくは財団又は公益法人等で代表者や管理人の定めのあるもののうち、
  - ・収益事業を行うもの …… 均等割と法人税割
  - ・収益事業を行わないもの …… 非課税

## ■法人事業税

事業税は、事業を行う場合に道路などの各種の県の施設を利用して収益活動を行っていることから、その経費の一部を負担していただく税金です。この事業税のうち、県内に事務所・事業所を設けて事業を行っている法人のみなさんに負担していただくのが法人事業税です。

### 納める人

県内に事務所・事業所を設けて、事業を行っている法人のうち、

- （１）資本金の額（又は出資金の額）が1億円を超える普通法人 … 所得割、付加価値割と資本割
- （２）資本金の額（又は出資金の額）が1億円以下の普通法人  
人格のない社団、財団等（収益事業を行うもの） …… 所得割
- （３）特別法人 …… 所得割
- （４）電気・ガス供給業、保険業を営む法人 …… 収入割

※ 所得割については、（１）・（２）・（３）の法人の種類によって税率が異なります。

※※ 所得割・収入割の納税義務がある法人は、法人事業税とあわせて地方特別法人税（国税）を納めることになっています。

◎ブリチストンと聞いてまず思い浮かぶのはタイヤですが、ブリチストンではタイヤ以外にも水道配管設備から超大型建設機械の部品までたくさんの商品（ホース、ベルト、クローラ let c）を扱っています。

当社では代理店としてこれらの商品をお届けするだけでなく「地球環境にやさしい」をテーマに環境マネジメントシステム「エコステージ」を取得しました。



環境マネジメントシステム「エコステージ」を取得しました

得々 Toku Toku ニュース

泰和ゴム興業(株)  
☎23715661  
藤本 節子

## ■いしかわ森林環境税

石川県では、水源のかん養や山地災害の防止など、森林の多様な公益的機能が将来にわたって維持されるよう、社会全体で森林環境の保全を図り、森林を良好な姿で次の世代に引き継いでいくことを目的として、「いしかわ森林環境税」を平成19年4月1日から導入しています。

### 森林環境税の概要

- 納める人：個人及び法人の県民税均等割の納税義務者（県民税均等割に上乗せして課税されます。）
- 納める額：個人…年額500円  
法人…均等割額の5%相当額
- 実施期間：個人…平成19年度分から平成28年度分  
法人…平成19年4月1日から平成29年3月31日までの間に終了する事業年度分
- 税 収：年3.7億円程度

### 森林環境税の主な用途

#### (1) 手入れ不足の人工林の整備

##### ①強度間伐



- 過密化し、下草も生えない手入れ不足人工林（水を蓄える力が無く、土砂災害が起こりやすい）

#### 強度間伐

通常の間伐の2倍に当たる40%程度の本数を一度に間引きします。

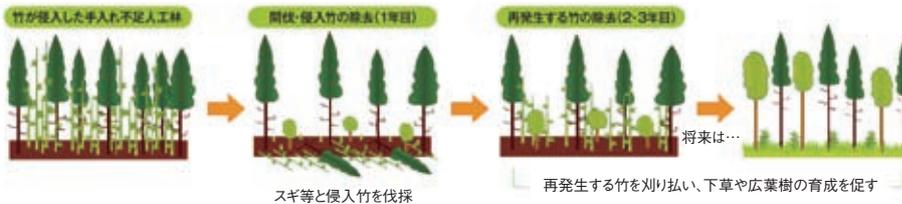


- 間伐後5年経過した人工林（林内が明るく下草や広葉樹が育ちつつある健全な森林）

間伐後4年目までに確認できた高木性広葉樹の一部



##### ②侵入竹の除去



#### (2) 森づくり活動の支援



- 毎年10月に県民森づくり大会を開催



- 子供達を対象とした森林環境教育



- ボランティアによる森づくり活動

「いしかわ森林環境税」は、その全額を「いしかわ森林環境基金」へ積み立て、基金から必要な事業へ充当して、使いみちが明らかになるよう管理を行い、公表しています。



今年の「石川の技能まつり」で賞を頂きました。



金沢市 大乗寺丘陵公園

(株)大宣言板

☎2252-3817

土田 初子

### 夢・ロマン感じる街にいいサイン

◎当社では、各種屋内外の看板、サイン、モニUMENT等のデザイン・企画・設計施工を行っています。

お客様の要望に応じたご提案をさせていただきます。お気軽にお問い合わせください。

◎加賀友禅を着て、石川県のPRにボランティアでご参加いただける方を募集中。  
金沢港豪華客船を加賀友禅または着物で歓迎。  
新幹線開通時に加賀友禅を来てお出迎え等。  
お申し込みはこちらまで。

加賀染め振興協会「加賀友禅小粋な倶楽部」

☎224-5511  
鶴賀 雄子



「加賀友禅小粋な倶楽部」に入会しませんか？

# 新入会員募集

企業繁栄のため、女性の豊かな感性と創造性を活かし、税知識や各種研修会、視察研修を通して資質の向上を図り、地域社会への貢献に努めています。

金沢法人会女性部会は 1995 年 6 月に設立され、現在約 180 名の会員で組織されております。本会の趣旨に賛同なさる方ならどなたでも、年齢に制限なく入会できます。入会ご希望の方は、法人会事務局へお申し込み下さい。

※金沢法人会の本会に加入されていること（賛助会員を含む）が条件となります。

●年会費 3,000 円

貴女のご入会、心より  
お待ちしております。

## 《連絡先》

金沢法人会女性部会  
〒920-0919 金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2階  
TEL 076 (222) 2907 FAX 076 (224) 2239  
URL <http://www.kanazawa-houjinkai.or.jp>  
E-mail : [inc@kanazawa-houjinkai.or.jp](mailto:inc@kanazawa-houjinkai.or.jp)

## 金沢法人会事務局だより

携帯電話や電子通信が普及し、パソコンや電子辞書が知りたい情報に即答してくれます。ペンを取り、時候の挨拶から書き出していた手紙も徐々に書きなくなり、いつの間にか漢字が書けなくなっている自分にぞっとしております。

さて、昨年度は「納税の歌」が六十五年ぶりに金沢発で発信されましたが、女性部会の活動の一環である「絵はがきコンクール」が生み出した「税金の歌」が札幌西法人会のホームページにアップされています。

応募されたハガキに小学六年生の女の子が作詞・作曲した歌が五線譜とともに色鮮やかに描かれていたとか。便利なツールを使い、時間のエコを競うような毎日の中、何か原点に戻る話のように感じています。

さて、今年も女性部会の広報紙が皆様のご努力で発刊されました。公益法人としての法人会の役割を皆様と共に果たしていきたいと事務局一同、改めて感じております。



## 編集後記

金沢法人会女性部会の広報紙を作る事は、活動記録であり広報活動です。四つの委員会から成る女性部会全体の記録です。

総務委員会が編集を行います。できるだけ多くの各委員会の皆様に原稿を書いて頂く事が大切だと思います。参加意識や自覚を高め、私達の委員会会の活動を読者にわかりやすくお伝えし、記録に留める事が本紙の目的であると思います。

多くの皆様に原稿をお願いする事は、実際にはより多くの仕事を生み出しています。言葉も、各人多種多様であり、多くの方々との書類のやり取りにも多くの時間を要します。

しかし、より多くの皆さんに参加して頂く事を基本として、毎年紙面をまとめています。当会が本年より公益法人化された今、広報というひとつの報道であるという編集の主旨を、一層皆様に心に留めて頂ければ幸いです。

(小竹 美子記)

### 編集発行人

#### 総務・広報委員会

《委員長》 小竹 美子

《副委員長》 土田 初子

#### 《実行委員》

神田 國子 篠原ひろみ

砂川 公子 鶴賀 雄子

富田 征子 中山由美子

《委員》 34名

### 印刷所

カンダ印刷

